

要請番号 (JL51222A05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	H135 学校保健	20~45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・2023/1・2023/2・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

ガーナ教育サービス アダ・イースト郡事務所

3) 任地（グレートアクラ州アダフォア） JICA事務所の所在地（アクラ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ガーナ教育サービス(Ghana Education Service:以下GES)は教育省所管の政策実施機関。学校運営、年間計画、教職員の人事管理や研修実施のほか、国内の学校教育全般にわたる運営・管理を担っており、ガーナ国内には約200カ所に地方事務所がある。アダ・イースト郡事務所は郡内にある小中学校98校、高校3校(公立、私立)の運営、管理を行っている。教育事務所には、各教科のコーディネーターほか、学校保健担当や女子児童担当など56名のスタッフが所属し、郡内の学校の巡回指導や教員研修を実施している。海外のドナーによる支援は無い。2020年3月までJICA海外協力隊(学校保健)が派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナでは、国連児童基金(UNICEF)の支援により1992年からSHEP(School Health Education Program/学校保健)に取り組んでいる。各郡のGESには、SHEPコーディネーターと呼ばれる学校保健担当が配置され、郡内の公立の小中学校における学校保健プログラムの運営管理と、各学校の保健担当の教員の指導、研修を実施している。保健担当教員は、クラス担任および教科担当が兼任しているため、学校保健活動は、教員の能力や意欲によって大きな格差がある。これまで学校保健の概念がなかった同国において、保健室の機能は理解されておらず、JICA海外協力隊には、保健室の運営・管理方法の紹介、生徒の健康指導や応急処置の指導が期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 小中学校を巡回し、生徒の栄養や健康状態についての調査・分析を行い、学校及び配属先に健康改善に向けた提案を行う。
- 保健室が設置された学校に対し、保健室の機能や運営、管理方法の指導ほか、生徒の保健指導や応急処置についてアドバイスを行う。
- 学校保健関係者と協力し、保健担当教員を対象とした、学校保健に関するワークショップを実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、机、保健室の設備(ベッド、マットレス、扇風機、救急セット等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

所長1名(男性、50代)

SHEP担当者1名(女性、30代)

その他スタッフ56人(30~50代)

指導対象者: 巡回先の小中学校、高等学校の教員および生徒

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（養護教諭）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づいた支援が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25~35°C位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

生活使用言語はDangme語。不定期な停電、断水がある。

任地内および任地からの交通手段について:コロナ禍では公共交通機関の利用を禁止しているため、徒歩移動もしくは借上げタクシーでの移動が必須となる。